

東北公益文科大学大学院 公開講座

特別プログラムⅠ

「庄内地域から選挙制度改革を考える」

特別講師：東北公益文科大学客員教授 佐々木 毅 氏

- 【現職】 東京大学名誉教授、日本学士院会員
- 【経歴】 東京大学総長、文部科学省中央教育審議会
大学分科会会長、学習院大学法学部教授
等を歴任

※11月15日(金)、3月15日(土)の講義等を担当します。

講師：東北公益文科大学 教授 和田 明子
日程：11月9日(土)、11月15日(金)、12月7日(土)、
1月25日(土)、2月22日(土)、3月15日(土)



特別プログラムⅡ

「庄内地域における自治・分権再考」

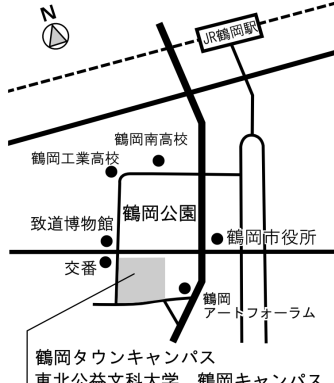
特別講師：東北公益文科大学客員教授 西尾 勝 氏

- 【現職】 後藤・安田記念東京都市研究所理事長、
第30次地方制度調査会会長、日本学士院会員
- 【経歴】 東京大学法学部学部長、国際基督教大学教授、
内閣府地方分権改革推進委員会委員
等を歴任

※11月16日(土)、3月15日(土)の講義等を担当します。

講師：東北公益文科大学 准教授 内藤 悟
日程：11月9日(土)、11月16日(土)、12月7日(土)、
2月22日(土)、3月1日(土)、3月15日(土)



<p>◎お申し込み 方法</p>	<ul style="list-style-type: none">●受講料 各講座とも10,000円 ※初回受講時に会場受付にて申し受けます。●定員 各講座とも10名●申込方法 電話、FAX、電子メールのいずれかで下記事項をお知らせの上、お申し込みください。 *講座名 *氏名(ふりがな) *住所 *電話番号 *所属(会社・学校名) *メールアドレス●申込締切 11月6日(水) (定員になり次第、締切らせていただきます)	<p>●会場案内図</p> 
<p>◎お申し込み お問い合わせ</p>	<ul style="list-style-type: none">●東北公益文科大学大学院事務室 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14-1 TEL: 0235-29-0555 FAX: 0235-29-0556 E-Mail: gs@koeki-u.ac.jp URL: http://gs.koeki-u.ac.jp	

詳細は、裏面をご覧ください。

特別プログラムⅠ「庄内地域から選挙制度改革を考える」

選挙制度が公正なものであることは、私達主権者が選挙を通じてより良い社会を創っていくための必要条件である。しかしながら、わが国の選挙制度はいわゆる「一票の格差」が違憲（状態）判決を受けており、一部定数は正も行われたが未だ大きな格差がある。

一方で、「一票の格差」が是正されると地方の選挙区の議員定数は今以上に削減される。地方の声が中央に届きにくくなるという、地方にとっては大きな問題が生じる。

そこで本プログラムでは、今後行われるであろう抜本的な選挙制度改革を見据えて、選挙制度のあり方を庄内地域から提言する。具体的には、「一票の格差」を是正しながらも地方の実情を反映する衆参両院の選挙制度のあり方を考えていきたい。

	日	時	キャンパス	内容	担当教員
①	11月9日(土)	10:00~11:30	鶴岡	・プログラムの進め方 ・選挙制度改革の経緯	和田明子
②	11月15日(金)	9:00~10:30	酒田	講演会 「政治と公益－選挙制度改革から」	佐々木毅客員教授
③		10:40~12:10	〃	選挙制度改革の視座	〃
④	12月7日(土)	10:00~11:30	鶴岡	選挙制度改革の検討	和田明子
⑤	1月25日(土)	10:00~11:30	〃	〃	〃
⑥	2月22日(土)	10:00~11:30	〃	〃	〃
⑦	3月15日(土)	14:30~17:00	〃	選挙制度改革案の提言	佐々木毅客員教授 西尾勝客員教授

※②については、講演会として一般公開いたします。

※④～⑥の日程は受講者との話し合いにより変更する場合があります。また、必要に応じて補講を行う場合があります。

特別プログラムⅡ「庄内地域における自治・分権再考」

1993年地方分権推進決議から20年が経過した。機関委任事務が廃止された第1次分権改革、三次にわたる分権一括法や地方自治法改正に到る第2次分権改革、さらに併行して強力に推進された平成の市町村合併の進展により、基礎自治体を取り巻く環境は大きく変わることになった。このような中で、庄内地域（山形県内の地域区分では市町村合併が進んだ唯一の地域）では2005年の合併以来8年経過したが、一層の人口減少・高齢化が進行する中で、広域化した自治体内部の住民自治のあり方、2圏域による定住自立圏構想、県との関係や自治体間連携など、新たな自治の姿が模索されている。本プログラムでは、国内の地方制度改革の中で、庄内地域のこれまでの地域自治を検証するとともに、今後の基礎自治体のあり方について、住民、自治体関係者を中心とした検討を踏まえて地域からの提言を行う。

	日	時	キャンパス	内容	担当教員
①	11月9日(土)	13:00~14:30	鶴岡	・プログラムⅡの進め方 ・地方分権改革の経緯	内藤悟
②	11月16日(土)	15:00~16:30	〃	講演会 「人口減少時代における基礎自治体のあり方について」	西尾勝客員教授
③		16:45~18:15	〃	住民自治としての分権改革・合併の検証の視点（担当の決定）	〃
④	12月7日(土)	13:00~14:30	〃	受講者報告①	内藤悟
⑤	2月22日(土)	13:00~14:30	〃	受講者報告②	〃
⑥	3月1日(土)	13:00~14:30	〃	受講者報告③	〃
⑦	3月15日(土)	14:30~17:00	〃	受講者からの報告を踏まえて	佐々木毅客員教授 西尾勝客員教授

※②については、講演会として一般公開いたします。

※④～⑥の日程は受講者との話し合いにより変更する場合があります。また、必要に応じて補講を行う場合があります。